

校門の桜の花も満開を迎え、農園のチューリップ、ハート池や体育館周りの花も、春本番を、そして箕輪小学校に新入生を迎えるのを、待っていたかのように、一斉に花を開いています。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。今日から箕輪小学校の6年間が始まります。

みなさんが入学してくるのを、箕輪小学校の先生達、お兄さん、お姉さん達は楽しみに待っていました。毎年、入学式にはお兄さんお姉さんたちが歌や学校生活の案内をしていましたが、コロナウィルスという目に見えない病気がはやっているため、おうちで皆さんの入学をお祝いしています。みんな、早くコロナウィルスがなくなり、新入生の皆さんが、大きな校舎や広い運動場で、勉強したり、運動したり、お友達と遊んだり、楽しい小学校生活を送れるように願っています。

それでは、みなさんが楽しく過ごし、たくさん夢が持てるように、校長先生が今から箕輪の3つの約束お中の1つを教えるので、しっかりと聞いて覚えてください。

み・の・わ、と3つある中の、箕輪の「み」です。残りは学校が始まってから教えます。

こちらをしっかりと見てください。これは何ですか？そうですコーラです。色は何色かな？しっかりと見てください。そう茶色です、さてこれをこの花瓶に入れると・・・色は何色かな？色がなくなりました。なぜでしょう？考えてください。

箕輪の「み」は、見て聞いて、「なんでだろう」と考えるようになりましょうです。みなさんの毎日の生活には不思議なことがたくさんあります。色が消えたり、物が落ちたり、雨が降って来たり、電器が光ったり、友達が怒ったり泣いたり、コロナウィルスでみんなが病気になったり、「なんでだろう」と考えられるようにしましょう。疑問を持ち考えるということが勉強するということです。先生たちはその答えになることを教えてくれます。先生たちの話をしっかりと聞き、わからないことはどんどん聞きましょう。今、はやっているコロナウィルスに対しても「なんでだろう」と考えている世界中の人が、きっとコロナウィルスをやつける薬を作ってくれます。「なんでだろう」と考えることが勉強するということです。そして、みんなの生活を豊かで楽しくしてくれます。

箕輪の「み」は、見て聴いて「なんでだろう」と考えるようになりましょうです。覚えることができた人？

それでは皆さん、箕輪の「み」をしっかりと覚えていてください。・・・今から校長先生はおうちの方とお話をします
ので静かに待っておいてください。

保護者の皆さまには、お子様のご入学に心からのお祝いを申し上げます。私たち職員一同、力を合わせ、愛情を注ぎながら、持てる力のすべてを発揮してお子様の持てる能力を最大限引き出すべく、教育にあたります。子どもたちは集団の中でさまざまな課題と出会いながら、すこしずつ自立し、社会性を学んでいきます。しっかりと物事を見て考える、健やかで、思いやりに満ち、助け合って主体的に学ぶ子に育ててまいります。

ご家庭と学校が、同じ歩調でお子様の教育にあたるのが健やかな成長につながるものと思っております。もし、お子様のことでご心配なことや悩みごとなどがございましたら、遠慮されずに、学級担任までご相談ください。

最後になりましたが、コロナウィルスによる感染拡大防止のため、入学式を縮小・制限させていただいたことについて、保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。6年間、子どもたちのために、なお一層のご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し、式辞といたします。

令和2年4月7日

豊中市立箕輪小学校 校長 十河 浩二